



Release

フランクフルト・アム・マイン

2020年3月11日

ドイツ銀行、信託優先証券の償還およびその他 Tier 1 証券のコール見送りの決定を発表

ドイツ銀行（銘柄コード XETRA: DBKGn.DE / NYSE: DB）は本日、発行総額 8 億米ドルの信託優先証券であるドイツ銀行 6.55%利付コンティンジェント・キャピタル・トラスト II（「DB CCT II」、ISIN:US25153X2080）を、2020年5月26日（すなわち2020年5月23日の利払予定日後の最初の営業日）に償還することを決定したと発表しました。正式な償還通知は、この信託優先証券の内容を定める信託契約の規定に従って交付されます。

当行はまた、発行総額 12 億 5,000 万米ドルの 6.25%利付その他 Tier 1 (AT1) 証券 (ISIN:XS1071551474) については、その最初のコール可能期日である 2020年4月30日にコール・オプションを行使しないことを発表しました。

これらの決定は、市況や現在および将来における個々の資本性金融商品の規制上の価値を適切に考慮して当行の資金調達コストを管理するため、すべてのコール・オプション行使の決定について、主として経済的価値に基づいて判断することとした当行の公表済みの戦略を反映したものです。

本リリースには、将来の事象に関する記述が含まれています。将来の事象に関する記述とは、歴史的事実ではない記述であり、ドイツ銀行の考えや予想、およびその基礎となる前提が含まれます。これらの記述は、ドイツ銀行グループの経営陣が現在入手可能な予定、推定および計画に基づいています。従って、将来の事象に関する記述は、あくまで当該記述がなされた日現在のものであって、当グループはこれらの記述に関して、新しい情報や将来生じた事象があっても、これを更新して公表する責任を負いません。

将来の事象に関する記述は、その性質上リスクおよび不確実性を含みます。従って、いくつかの重要な要因が作用して、実際には将来の事象に関する記述に含まれる結果とは大きく異なる結果となる可能性があります。これらの要因には、ドイツ、ヨーロッパ、米国および当グループが収益の相当部分を上げ、資産の相当部分を有するその他の地域における金融市場の動向、資産価値の推移および市場のボラティリティ、借り手または取引相手による将来の債務不履行、当グループの経営戦略の実施、当グループのリスク・マネジメントの方針、手続および方法への信頼性、ならびに米国証券取引委員会 (SEC) への情報開示に関連するリスク等が含まれます。このような要因については、SECに提出した当グループの2019年3月22日付年次報告書 (Form 20-F) の「リスク・ファクター」の表題のもとで詳しく記載されています。当該報告書の写しは、請求により入手可能であり、また www.db.com/ir からダウンロードすることができます。